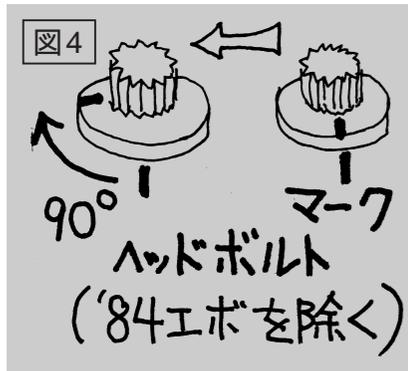


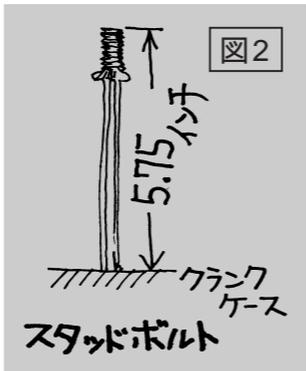
ピストンリングにはいくつかの種類があり、「セカンドリング」と「トップリング」と「オイルリング」と「オイルエキスパンダー」×2はリングの隙間がそれぞれ対角線上にくるように装着する。それぞれの隙間が一直線上に揃うと、圧縮が漏れてしまうからだ。



S&Sクランクケーススタッドボルト

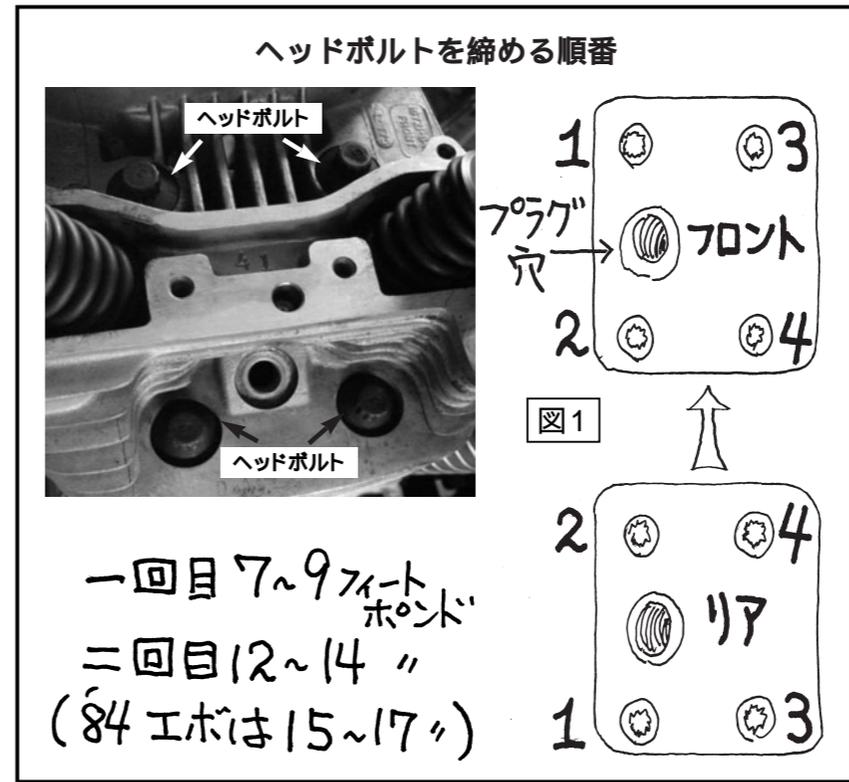


ヘッドボルトの締め順番はしっかりと憶えておこう。この部分はトルクレンチで正確に締め付けトルクを計ること。また、このボルトは12ポイントのレンチを必ず使用すること。



「昔はコンドームのことを衛生サックって言っていたのか。ところでバアちゃん、入れ歯外してフェラーリしてみてよ。」
 「フェラーリって尺八のことかい？ ナンマイダブ。バクリ。」
 「うわー！ 歯がないと具合が良いな。次はいよいよヘッドだね。」
 「フガフガ。ヘッドを締める時は、対角線じゃなくて、図1の順番に45度（45度）ずつ緩めていくの。図は仏壇の中にあるからね。ボルトが外れたらヘッドを外して、ガスケットも外して捨ててしまふの。次にもう一方のヘッドもバルブを両方共閉じた状態にして、同じように取り出すの。フガフガ。ヘッドが外れたら、シリンダーを上から引っ張って外すの。フガフガ。入れ歯外すと話さういね。」
 「なんだ、ワリと簡単だね。」
 「ところがキツチョン、組み立ては、あのね、オッサン、ワシヤかなわんよ。」
 「4つていつくらい面倒か？」
 「なにそれ？ もしかしたら大正時代のギヤグジャなの？」
 「昭和初期のギヤグジャ。シリンダーが外れたら、念のためスタッドボルトの長さを点検しておくよ。あなたのは13mmかい？ するとだいたい5インチだね。スタッドボルト（図2）はクランクケースからボルトの上まで5.75インチが正規の長さだから、センチで言うとなんか14.6mm。イチモツより少し長いわね。私の場合は尺とかで言わないとわかりにくいけど、古いガスケットのカスなどを取り除いて私のアソコみたいにカスが付いていない状態にしたら、ピストンリングの位置を図3のようにして、ピストンリングコンプレッサーでまるで私のアソコみたいにギュッと締めて、オイルをシリンダー内部に塗って入れるの。リングを折らないように気をつけて、ムリしちゃダメよ。ピストンリングコンプレッサーを持っていないか？」
 「あー！ 女の生の裸が見てえー！」
 「そう言うときは、チンチンを股の間に挟んで鏡の前に立つた。」

4...古過ぎて小生も誰が言ったかわかりません（編集部注：高勢実乗氏がオリジナルで、その後ハクション大魔王が「あのね、カンちゃん、ワシヤかなわんよ」でリスペクトしたらしい）
 5...自分の具合の悪いところを洗ってあげると、そこを治してくれるそうだ。ありがたや、ありがたや。
 6...マジで安くてうまい。量も多いぜ。



「あんなのエボオはキックが付いてないわよね？ ナンマイダブ。だったらプラグイマリーカバーを外しておくと後の作業が楽よ。圧縮上死点を出すのは、コンベンセイティングスプロケットナットをレンチでまわしてやるよ。次にロッキカパーの1/4インチ六角ボルトを外すの。後ろの左側はフレームの穴からレンチを突っ込んで外すんだけど、ボルトがフレーム内に落ちてしまわないように、紙を輪にして穴に突っ込んでおくよ。良いんだよ、ナンマイダブ。4本共外れたら、上のカバーと真ん中のカバーを外して、コンベンセイティングスプロケットナットをレンチでまわしてインテークとエキゾーストバルブが閉まっている状態にして、右側のロッカーアームリテーニングボルトを外して、ロッカーアームシャフトを叩き出すの。外した部品はどれかどこに付いていたか印を付けておかないとダメよ。次にロッキアームとブッシュロッドを外して、これもどこに付いていたか印を付けておくの。次に残りのロッカーアームを締め付けているボルトを外すんだけど、古いガスケットやオリングは全部新しくしなきゃダメだから捨ててしまふことね。あなたも使用済み衛生サックは再使用しないで捨ててしまふよ。」

「チヨ子バアちゃん、自分のアソコに随分自信があるんだね。なんだか怪しいな。くだらないことを言っているとヘーシがなくなるから、しばらく黙ってなさいよ。シリンダーベースガスケットは、ノーマルタイプ他に改良型がいろいろ出ているね。値段もそれなりに高いけどね。シリンダーが付いたら、次にヘッドガスケットを載せて、ブタ色のオリングも替えてヘッドを載せて、ヘッドボルトにオイルを薄く塗って締めるんだけど、これがちよつとやっかいなのよ。ところで後期型のワンスのブッシュロッドカバーは、この時セットしておかないと後からは付かないから忘れずにね。それからボルトが根本までブッシュリと入ったから次にトルクレンチで図1の順番に、1回目は7インチポンドで締めるの。次に同じ順番で12、14インチポンドで締めるんだけど、ここまではトルクレンチがあれば楽勝ね。ナムマイダブ。次にボルトの頭とヘッドにマジックで合マークを付けて、ここから正確に90度締めつけるの（図4）。全部のネジを順番に同じように締めたら、ロッカーカバーガスケットをヘッドが朝のチンチンみたいに上を向くように付けて、1/4インチ六角ボルトでローロッキカパーを締め付けるんだけど、締め付けトルクは六角頭の長い方のボルトが15、18インチポンド、短い方は10、13インチポンドよ。あれんどくさい。次にブッシュロッドを元々付いていた通りにセットするの。参考までにカラーコードはフロントEXは緑、フロントINは黄、リアEXは紫、リアINは青よ。これを間違えちゃダメよ。次にクランクをゆっくりにまわしてフ

「あんなのエボオはキックが付いてないわよね？ ナンマイダブ。だったらプラグイマリーカバーを外しておくと後の作業が楽よ。圧縮上死点を出すのは、コンベンセイティングスプロケットナットをレンチでまわしてやるよ。次にロッキカパーの1/4インチ六角ボルトを外すの。後ろの左側はフレームの穴からレンチを突っ込んで外すんだけど、ボルトがフレーム内に落ちてしまわないように、紙を輪にして穴に突っ込んでおくよ。良いんだよ、ナンマイダブ。4本共外れたら、上のカバーと真ん中のカバーを外して、コンベンセイティングスプロケットナットをレンチでまわしてインテークとエキゾーストバルブが閉まっている状態にして、右側のロッカーアームリテーニングボルトを外して、ロッカーアームシャフトを叩き出すの。外した部品はどれかどこに付いていたか印を付けておかないとダメよ。次にロッキアームとブッシュロッドを外して、これもどこに付いていたか印を付けておくの。次に残りのロッカーアームを締め付けているボルトを外すんだけど、古いガスケットやオリングは全部新しくしなきゃダメだから捨ててしまふことね。あなたも使用済み衛生サックは再使用しないで捨ててしまふよ。」

「あんなのエボオはキックが付いてないわよね？ ナンマイダブ。だったらプラグイマリーカバーを外しておくと後の作業が楽よ。圧縮上死点を出すのは、コンベンセイティングスプロケットナットをレンチでまわしてインテークとエキゾーストバルブが閉まっている状態にして、右側のロッカーアームリテーニングボルトを外して、ロッカーアームシャフトを叩き出すの。外した部品はどれかどこに付いていたか印を付けておかないとダメよ。次にロッキアームとブッシュロッドを外して、これもどこに付いていたか印を付けておくの。次に残りのロッカーアームを締め付けているボルトを外すんだけど、古いガスケットやオリングは全部新しくしなきゃダメだから捨ててしまふことね。あなたも使用済み衛生サックは再使用しないで捨ててしまふよ。」

「あんなのエボオはキックが付いてないわよね？ ナンマイダブ。だったらプラグイマリーカバーを外しておくと後の作業が楽よ。圧縮上死点を出すのは、コンベンセイティングスプロケットナットをレンチでまわしてインテークとエキゾーストバルブが閉まっている状態にして、右側のロッカーアームリテーニングボルトを外して、ロッカーアームシャフトを叩き出すの。外した部品はどれかどこに付いていたか印を付けておかないとダメよ。次にロッキアームとブッシュロッドを外して、これもどこに付いていたか印を付けておくの。次に残りのロッカーアームを締め付けているボルトを外すんだけど、古いガスケットやオリングは全部新しくしなきゃダメだから捨ててしまふことね。あなたも使用済み衛生サックは再使用しないで捨ててしまふよ。」